

多文化キッズサロン事業について

1 東京都補助金の概要

令和 5 年度からの東京都新規事業。東京都こども未来アクションの一部事業。

日本語を母語としない子供が安心して立ち寄ることができる地域の居場所として「多文化キッズサロン」を都内に設置し、日本語学習や教科学習、悩みや困りごとに寄り添う相談、地域の人や同じ境遇の仲間との交流を実現することで、多くの人とつながりながら、自分らしく暮らしていけるよう地域で一体的な支援を行うことを目的とする。「学習」「相談」「交流」の 3 つの機能を保有するものが補助対象となる。

補助率は整備費が 100%、運営費は 50%となっている(上限あり)。

八王子市では令和 5 年 10 月より補助金を受けて実施している。前年度は目黒区と八王子市のみであったが、今年度は新たに 2 市(福生市・西東京市)から補助金申請があったとのこと。

2 八王子市における実施状況(令和 7 年度)

(1) 八王子駅前教室及び北野駅前教室

ア 実施概要

(ア) 実施主体 特定非営利活動法人八王子国際協会

(イ) 実施場所及び日時

a 八王子駅前教室(八王子スクエアビル 11 階) 毎週月曜日 16:00~18:00

b 北野駅前教室(北野市民集会所) 毎週水曜日 15:00~17:00

イ 実施内容

従前より実施していた学習支援教室を拡充し、以下の事業を「多文化キッズサロン」として実施している。

(ア) 学習機能

- ・ 生活に必要な日本語の学習支援
- ・ 子供に合わせた個別対応
- ・ 長期休暇時の学習支援教室
- ・ 高校受験対策の支援
- ・ 学校の授業の復習や、宿題のサポート
- ・ 就学前サポート

(イ) 相談機能

- ・ 福祉や心理の専門家による相談を実施
- ・ 進路・進学ガイダンスを実施

(ウ) 交流機能

- ・ 子供向けワークショップを開催し、地域との交流を支援

【令和 7 年度の在籍者数等(令和 7 年 4 月末時点)】

在籍者数 31 名(八王子駅前教室 18 名、北野教室 13 名)

国籍 7か国 小学生 17 名、中学生 14 名

(2) 高尾駅前教室(令和 7 年 4 月開設)

ア 実施概要

(ア) 実施主体 ひまわり(拓殖大学外国語学部の教授や学生で構成された団体)

(イ) 実施場所及び日時 東浅川保健福祉センター 毎週水曜日 15:30~17:30

イ 実施内容

大学の授業で培った知識や経験をもとに、学習機能をメインに実施される。

(ア) 学習機能

- ・ 生活に必要な日本語の学習支援
- ・ 子供に合わせた個別対応
- ・ 高校受験対策の支援
- ・ 学校の授業の復習や、宿題のサポート

(イ) 相談機能

- ・ 福祉や心理の専門家を招いた相談を実施予定
- ・ その他、学習支援を実施する中で子供からの相談に対応

(ウ) 交流機能

- ・ 子供同士や、大学と連携した交流を検討

ウ その他

開設時点では教室の周知が足りていなかったため、付近の小中学校に事業説明を実施。今後も日本語学級のある小中学校など範囲を広げて事業の説明を行い、1人でも多くの子供に事業について知ってもらうよう取り組む。

3 多文化キッズサロン事業の拡充について

市域全体で外国人住民が増えている状況であり、それに伴い、日本語を母語としない子どもたちも増えてきている。現在、八王子駅前、北野駅前及び高尾地区で実施しているが、市域が広いため、特に学習支援事業は、他の地域でも実施する必要がある。

そのような中、市域の東側(南大沢地域)にて令和 8 年度からキッズサロンを開設できるよう、日本語教室実施団体や市内大学と調整中。

4 課題

- ・ 学校や保護者との連携が必要となるような、対応が難しいケースがある。
- ・ 特にキッズサロン立ち上げ時には認知度が低く、事業の周知活動に力を入れる必要がある。